

平成23年度ひろしまの森づくり事業

1 ねらい

県土の保全や水源かん養などの森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、県民共有の財産である森林を環境に貢献する森林として、県民全体で守り育てる事業を推進する。

2 事業内容及

「ひろしまの森づくり県民税」の税収相当額を「ひろしまの森づくり基金」に積み立て、毎年度所要額を取り崩して事業を実施する。

(単位：千円)

区 分		事 業 内 容	事業主体	予算額
補助金事業	ひろしまの森再生 (人工林対策)	手入れが十分されず放置され、緊急に整備が必要な人工林について、強度間伐による針広混交林への誘導や間伐等を実施	市町	358,302
交付金事業	やすらぎの里山活用 (里山等の対策)	手入れが不十分な里山林について、土砂災害防止、生物多様性の保全、鳥獣被害防止等を目的として整備するほか、住民団体やNPO等の自らの企画・立案・取組への支援や森林・林業体験活動を支援	市町	357,000
	木のぬくもり発見 (間伐材利用対策)	県産間伐材の利用の推進、製材端材等の活用の推進など		
	うるおいのまちづくり	都市部等における身近な生活環境の緑化推進		
	特 認 事 業	市町域を越えた広域交流による里山林整備など、特に必要と認められる事業		
県実施事業	ひろしまの森づくり (県民意識の醸成)	県民に対する森林・林業に関する意識啓発及び県産材を使用した住宅助成による県産材普及	県	129,000
合 計				844,302

3 主な取組状況

区分	実施事例 (H19~H22)			
補助金事業	◆主要道路沿いのスギの間伐 (H21) 廿日市市吉和 整備面積 5.9ha		◆災害危険地周辺のヒノキの間伐 (H22) 広島市湯来町 整備面積 1.2ha	
交付金事業	◆小学生の林業体験学習 (H20 北広島町) 町内の各小学校から 3~6 年生 75 人が参加し間伐体験等を実施		◆手入れが不十分な里山林の整備 (H20,H21 安芸高田市) 地域の里山を憩いの場として整備	
	◆地元住民やボランティア団体、企業等と連携した里山再生活動 (H19 東広島市)【特認事業】 約 300 人の参加により苗木 1,500 本を植樹		◆公共施設に地域の間伐材を利用した間伐材利用対策事業 (H22 三次市) 運動公園にテーブルセットを設置	
県実施事業	◆県民参加の森づくりへの意識啓発を図るシンポジウムを開催 (H20) 参加者数：300 名 広島国際会議場		◆県産材を使用した住宅助成による県産材の普及 (H22 呉市) 事業量：225戸	